

2024 年度 教職センター FD 活動報告書

2024 年度における教職センターの FD 活動は、全学の FD 方針に基づき、以下の取り組みを中心に実施した。

1. 105 分授業への対応に関する FD

活動内容と評価

2024 年 11 月に 105 分授業に向けた準備状況や懸念事項に関するアンケートを実施した。また、上記アンケートの回答をふまえ、12 月に 105 分授業実施に向けた準備状況や課題点、対応のポイントなどの情報共有会を実施した。これらの FD では、一部の非常勤の先生にも参加いただきながら、105 分授業への変更点を確認し、授業やシラバスの工夫・懸念点を共有できた。一方、授業デザインシートの作成・共有には至らなかったため、2025 年度における FD の課題としたい。

2. 教育実習研修、教職実践演習の充実に関する FD

活動内容と評価

2024 年 4 月と 9 月にロイノートなどの授業支援アプリやデジタル教科書の使用方法を共有し、「教職実践演習」における活用方法の検討を行った。また、8 月には「教育実習研修」における事後指導の振り返り・情報共有を行った。これらの FD を通して、授業支援アプリの使用方法や「教職実践演習」での活用方法を共有し、学生の ICT 活用指導力を向上させるための工夫やポイントを共有することができた。また、教育実習の事後指導の内容や課題点の共有だけでなく、「教育実習研修」全体の課題も確認することができ、2025 年度の授業計画の変更につなげることができた。一方で、それぞれの授業の中で FD の内容が具体的にどのように活かされたのかについての確認ができなかったため、2025 年度末には FD 活動の振り返りを実施するなどを通して、FD の成果と課題を明確化することが課題である。

3. 実習体験活動の充実に関する FD

活動内容と評価

2024 年 4 月に教育実習訪問指導におけるポイントの共有を行い、8 月には教育実習訪問指導の振り返りを行った。また、5 月～11 月にかけて教職センター会議や運営会議のなかで学校ボランティアの実施状況の確認を行い、単位化に向けた検討を行った。これらの FD を通して、教育実習訪問指導における注意点を事前に共有することで、問題なく今年度の訪問指導を終えることができた。ま

た、教育実習での学生の課題を共有し、来年度の指導に活かすポイントを確認できた。また、学校ボランティアの授業化に向けた課題を明確にしつつ、来年度以降の計画を確認することができた。学校ボランティアの活動に関するFDについては、授業化に向け、具体的な授業設定等の内容を今後更に詰めていくことが課題である。

4. 非常勤講師との連携に関するFD

活動内容と評価

2024年12月に、2025年度から実施する105分対応について情報や授業方法のアイデアの共有を行った。また、年度末の3月には、2024年度の教職課程の運営状況の報告や担当授業に関する情報共有を行った。教職課程に関連する授業を担当している非常勤講師の先生方と情報共有を行い、安定した教職課程運営に向けた非常勤講師との連携の強化を図ることができた。2025年度では本務校の業務の都合でFDに参加できない先生方へのフォローアップをより丁寧に行っていく。